Yokohama South Japan

2022−23年度 国際ロータリー会長 ジェニファーE.ジョーンズ

イマジン ロータリー

横浜南ロータリークラブ(D-2590)

例会日 毎週土曜日12:30〜13:30
例会場 ローズホテル横浜 TEL.681-3311
事務所 横浜市南区宮元町1-14
サンワビル203 TEL.309-7962

WEEKLY BULLETIN

R I 第2590地区ガバナー：志村 雄治
会　　長：青木　理
会長エレクト：鳥山　直樹　　幹　　事：小野澤寿一
副　会　長：青柳　隆之　　クラブ会報委員長：坪居みか子

第 2903 回（第 36 回）例会

2023 年 6 月 17 日（土）会場 ローズホテル 3 階

1．点　　鐘	青木　理会長
2．合　　唱	合唱委員会
3．ゲストの紹介	青木　理会長
4．ビジターの紹介	親睦活動委員会
5．スマイルの発表	親睦活動委員会
6．出席報告	出席委員会
7．会長報告	青木　理会長
8．幹事報告	小野澤寿一 幹事
9．卓　　話	

4 大奉仕関係委員会 その他活動報告発表

職業奉仕委員長：宮田彰久　　青少年奉仕委員長：田島文男
社会奉仕委員長：美松寛昭　　インターアクト委員長：井原裕一
国際奉仕委員長：水谷　透　　ローターアクト委員長：宍戸留美
R 財団委員長：蒲　隆夫　　R 青少年交換委員長：髙橋常男
米山記念奨学委員長：武居正則

◆次回（2023 年 6 月 24 日（土））例会予告◆

会場 2 階
最終例会（夜間例会）　　点鐘 18：00

《合唱歌詞》

夏は来ぬ

一．卯の花の 匂う垣根に
時鳥早も来なきて
忍音もらす 夏は来ぬ

二．さみだれの
そそぐ山田に
早乙女が
裳裾ぬらして
玉苗植うる 夏は来ぬ

次回合唱曲　「横浜南ロータリークラブの歌」

前回 2902 回例会記録

令和 5 年 6 月 10 日（土）

点　鐘：青木　理 会　長
合　唱：「友達になろう」

会員数	44（36）名	本日出席率	92.5％
本日出席数	37（32）名（内オンライン 1 名）	5／20分修正出席率	89.47％

ゲスト：蔡　宜真　様（米山奨学生）
ビジター：新横浜ロータリークラブ
　城田　喜市　様（会長）
　久米　真浩　様（会長エレクト）
　小池　秀夫　様(次年度地区R青少年交換委員)
神奈川ロータリークラブ
　山室　宗作　様

◎今週メークアップへ行った会員
5／19 ベイフロント横浜ロータリークラブ（岸会員）
5／22 横浜 MM21 ロータリークラブ（岸会員）
5／24 地区次年度インターアクト委員会（青木会員）
5／31 横浜南ローターアクトクラブ（青木・岸・川﨑・井原　各会員）
6／1 地区インターアクト委員会（岸・福本　各会員）

≪会長報告≫　　青木　理　会長

1．本日例会後、臨時総会を開催いたします。会員の皆様のご出席をお願いいたします。
2．本日例会前、次年度親睦活動委員会が開催されました。ご出席いただきました皆様ありがとうございました。

≪幹事報告≫　　小野澤　寿一　幹事

1．会長からもありましたが、本日例会後、会場はこの

まま例会会場にて臨時総会を開催いたします。ご出席いただきますようお願いいたします。

2．また、臨時総会後10階にて、第12回現・次年度合同理事会が開催されます。ご出席いただきます、現・次年度理事・役員の皆様宜しくお願いいたします。

3．次週6月17日の例会後10階にて、次年度第6回理事会が開催されます。ご出席いただきます次年度理事・役員の皆様宜しくお願いいたします。

4．明日6月11日ハイブリットにて地区ローターアクト年次活動報告・卒会式が開催されます。ご出席いただきます皆様宜しくお願いいたします。

5．先月5月13日にお配りいたしましたガバナー月信2023.5.1.vol 11に誤りがありましたので、訂正のシールが届いております。本日皆様に会報とご一緒にお配りしております。P11最後のページ2023学年度米山奨学生合格者一覧のページに貼っていただきますようお願いいたします。

6．6月の財団レートは1ドル　円です。ご協力よろしくお願いいたします。

7．他クラブより例会変更の案内がきております。詳細は事務局にお問い合わせください。

≪委員会報告≫

・ロータリー財団委員会　　蒲　隆夫　委員長

小原淳・鈴木康昭・井原裕一・松宮宏行・田島文男、各会員よりご寄付頂きました。

・米山記念奨学委員会　　武居　正則　委員長

鈴木康昭・蒲隆夫・松宮宏行・田島文男・髙橋常男・井原裕一・澤田美保子、各会員よりご寄付頂きました。

≪クラブ奉仕関係委員会　活動報告発表≫

会員増強委員会

委員長　岸　厚子

今年度、会員増強委員長をさせていただいた岸です。

多分、青木会長としては、岸が会員増強委員長なら、5人でも10人でも新会員が集まると思って、岸を委員長にご指名いただいたかも知れませんが、残念なことに、その期待に応えることなく、今年度まったく会員増強できていません。大変、失礼しております。

ただ、会員増強委員会としては、サボっていたつもりもなく、会員増強委員会を4回開催し、各会員に「紹介カード」「友人リスト」の2回配布、理事会にも参加させて頂いて、理事の皆様にも、会員増強について認識頂きました。

会員増強委員会の皆様にご協力いただいたこと、青木会長・小野澤幹事にも具体的に増強に向けて動いていただいたことに、厚くお礼申し上げます。

また、先々週の例会に見学に来ていただいた、水谷会員のご紹介、藤塚様には既に入会申込書を頂いています。彼は、36歳の弁護士なので、若い彼が入会してくれることで、また新しい風が吹くといいなと思っています。

会員増強は、このクラブにとって最重要課題であることは変わりませんので、次年度も皆様で会員増強に向けて、ご協力のほどお願いいたします。

❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

会員選考委員会

委員長　平野　忠弘

本日までに今年の入会者はありませんが、現在理事会より、会員候補者として、藤塚雄大さんの通知を受け、委員会にて検討、審査した結果、当クラブの会員として適格であると判断し、理事会に報告しました。

研修（R 情報・雑誌）委員会

委員長　伊藤雄一郎

今年度の活動計画に沿い、「ロータリーの友」の紹介を下記の担当委員にておこないました。

「ロータリーの友　紹介担当表」

7月	伊藤雄一郎	8月	水谷　透
9月	小野　哲	10月	武居　正則
11月	宮田　彰久	12月	伊藤雄一郎
1月	水谷　透	2月	小野　哲
3月	武居　正則	4月	宮田　彰久
5月	伊藤雄一郎	6月	水谷　透

担当委員の皆さま、担当表の通りに「ロータリーの友」を紹介いただき、誠にありがとうございました。

以前は「ロータリーの友」の紹介時間が切迫していることが多かったと思いますが、現在は例会点鐘前に食事をとれるため、「ロータリーの友」の紹介時間が十分にとれるようになったと思います。

新入会員研修については、残念ながら研修の機会がありませんでした。

また、今年度は下記２点について、水谷透会員（研修委員会／クラブ規定委員会）より、説明及び研修をおこないました。

記

①2022 年 RI 規定審議会によるクラブ定款の変更点について

②クラブ規定検討委員会による「細則」「内規」の変更点について

以上

１年間ご協力いただき、誠にありがとうございました。

出席委員会「この一年を振り返って」

委員長　永島　克政

今年５月、新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が５類に引き下げられ、コロナ禍が収束に向かいつつあります。ただ、私自身の都合の影響もあり、この一年は出席率の向上に努め切れませんでした。

出席については、もう一度原点に戻って考える必要があります。ロータリー活動の基本は例会であることから、例会参加は欠かせません。コロナ禍で苦しい状況が続いたのも確かではありますので、次年度以降、この経験を踏まえて、更なる出席率の改善をしていきたいと思います。

とはいえ、今年度は苦しい状況下で例会に出席し、盛り上げてくださったことには本当に感謝しかありません。横浜南ロータリーは、コロナ禍を無事に乗り越えられたことを力にして、今後も引き続き発展していきたいと思います。

皆さま、１年間、ありがとうございました。

プログラム委員会

委員長　佐藤　一明

今年度プログラム委員長を務めさせていただきました佐藤一明です。

一年間、例会卓話を設定するにあたりプログラム委員会委員の皆様はもとより、クラブ会員各位に一方ならぬご協力を賜り大変ありがとうございました。

毎回例会内での卓話の準備にあたり、強く感じました事としてプログラム委員会は会員相互の協力なしにその務めを果たせないものと再認識した一年でもありました。青木会長の今年度のテーマである「優しさを大切に思い、皆でロータリーを楽しもう」の実現のため、会員相互の理解と親睦を深める重要な場である例会にふさわしい卓話であるかどうか、出席された会員の皆さんは満足していただけるのだろうか、それを考えますと週末になると胃痛が激しく、眠れない日々を過ごしました。

南区近隣地域で活躍されている、南区長、南警察署長、南消防署長、大岡小学校長、横浜橋商店会理事長などに卓話をお願いし、クラブの特色を引き出す努力をして参りました。

また数多くの健康に携わるプロフェッショナルの方々に卓話をお願いしました。

今年度、特筆すべきは米山月間を意識して米山記念奨学会事務局を通じてご紹介いただいた卓話者を招聘しましたこと、また前々年度より引継ぎ事項となっておりましたセカンドイニシエーションを実行に移すことが出来たことだと考えております。セカンドイニシエーションについては新しい試みだけに内容について課題もありましたので次年度以降に改善、継続いただきたいと考えております。

時にはプロバスケットボールチーム、ビーコルセアーズの卓話者を招聘し、ビーローズ所属のチアリーダーの参加が決定した際、その服装が平服なのかチアドレスなのかが物議を呼び、結果なぜかは私には良く分かりませんが例会当日の出席率が急上昇したのは良い思い出となりました。

プログラム委員長という大役に戸惑いもありましたが、経験豊富な岸委員長代理やプログラム委員会委員の皆様に恵まれ、未熟な私のバックアップをいただくことで何とか務めあげることが出来ました。プログラム委員会委員の皆様、また卓話者をご紹介下さった全てのクラブ会員にあらためまして御礼申し上げます一年間大変ありがとうございました。

親睦活動委員会

委員長　澤田美穂子

今年度、親睦活動委員会の委員長を務めさせていただきました、澤田美穂子です。

今年度は、親睦活動委員会の基本方針として、「毎例会を基本としてクラブの親睦を深めるため、多くの会員が参加したくなる企画を考え、幅広い年齢層の当クラブ会員が、クラブ活動のため一致団結できるように努める。」ことを掲げました。

まず、三年ぶりに、家族やゲストもお呼びしたクリスマス家族会が開催出来ました。

コロナ前と比べると、規模としては小さかったかも知れませんが、事前準備には、親睦活動委員を始め、多くの会員の皆様、橋本先生、事務局鈴木さんのご協力のお陰で、大成功だったのではないかと思います。

次に、入会記念品として、今、私が着けている「Yokohama　South」と記したお揃いのバッジを作成しましたが、本日も、皆様がそのバッジを付けて下さっているのを見て、作成して良かったと思っています。

そして、誕生日の記念品として、全員お揃いの物を最初にお配りし、お揃いの市松模様のものと、生まれ年の干支が刺繍された今治タオルを、誕生月にお渡ししましたが、皆様に使っていただけて嬉しいです。

これから暑くなりますので、次年度以降も、ぜひ普段使いをして下さい。

一方、ゆかたミーティングについては、検討に検討を重ねましたが、今年度も開催を断念せざるを得ませんでした。

また、その他の会員交流イベントの企画も実現出来なかったのは、少し心残りです。

次年度は、福本委員長のもとで、今年度実現出来なかった、ゆかたミーティングを始めとした色々なイベントが出来るかと思います。

次年度は、委員長を降りますが、一委員、一会員として、引き続き、会員の皆様の親睦のために、お手伝いが出来ればと思っておりますので、ご協力、宜しくお願いいたします。

以上、親睦活動委員会からの報告となります。

皆様、一年間、どうもありがとうございました。

合唱委員会

委員長　髙橋　常男

点鐘につづき、最初のプログラムであり、全員で合唱をします。同じ空間で、同じ空気を吸うこともあって、各位における志気の高揚、連帯感に繋がります。

またピアノ生演奏で歌うことは、横浜南ロータリークラブの唯一・独自性であり、我々は徐々に合唱の深みを楽しく感じるようになりました。活動の本質は、委員のご意見を取り入れながら、まずは本クラブの温かい雰囲気の醸成に鋭意努力しました。会食懇談中におけるBGM、スマイルリクエストの歌唱演奏を担当いただきました橋本先生、そして活動を支えていただきました委員の皆さまには、この場を借りまして御礼申し上げます。

本年度は、計37回（前半20回、後半17回予定）の活動でした。経過中、創立以来から積算すると、2900回目（第33回例会）を通過しましたが、このキリのよい数字の合唱曲は、「明日があるさ」でした。最適の曲とご縁を感じたのは、私だけでしょうか？

新しい試みは、①慣例の卓話プログラム紹介時には、合唱曲名の併記、②会報には合唱曲歌詞とともに、次週合唱曲名の紹介、③前方スクリーンに、最初のスライドでは、曲名、指揮担当者名の紹介で、これは当日来賓・ゲストの方にも、活動の所作がわかるように明示しました。このときのスライドの背景には、合唱曲といくらかでもイメージが重なるように試みました。２枚目のスライドでは、可及的、歌詞の大写しを行いました。歌詞がスクリーンに大きく投影されたことにより、会員は背筋を伸ばし、正面を見て、姿勢よく発声ができることを願いました。しかし、後方位置からは、正面スクリーンの文字が見づらいなどの課題が残りました。願わくば、今後に改善を期待したいと思います。

自由参加の「夜間合唱委員会」では、会食・打ち合わせの後は、各位のお好みカラオケ発表会になりました。会員の楽曲選択の好みなど、委員間では新たな人柄発見から、さらなる交友を深め･広めることにもなりました。今一度、関係各位に、深甚なる感謝を申し上げます。

クラブ会報委員会

委員長　坪居みか子

クラブ会報委員長を務めさせていただきました坪居でございます。

本年度もクラブ会報委員会では「会員に関心を持たれる楽しい紙面づくり」という従来からの方針を踏襲した上で、情報交換やコミュニケーションの良い媒体となることを目指して活動してまいりました。

私自身、例会の記録化に携わらせていただくことにより、例会の楽しさを感じ、卓話での学びを、回ごとに深めることができました。

また、会報の確認をすることによって、例会やクラブの運営に、毎週毎週たくさんの方々がご尽力くださっていることも改めて身に沁みました。

このように、運営に関わる皆様に想いを馳せ、横浜南ロータリークラブの大切な記憶を未来につなぐことに携わる機会をいただけたことに感謝申し上げます。

そして、この委員会の活動を支えてくださった委員の皆様、会員の皆様、事務局の鈴木さんにたくさんのご協力をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

広報・公共イメージ向上委員会

委員長　渡邉　義隆

今年度の広報・公共イメージ向上委員会の体制は、鈴木隆保委員、川﨑委員、岸委員、島委員、新堀委員、福

本委員、美松委員、と私の８名体制で１年間、協力し頑張ってまいりました。

今季基本方針

ロータリークラブの活動が、地域に正しい認識理解を持って受け入れられるよう努めるとともに各委員会の奉仕活動や各種行事を正確に記録し、会員がクラブを楽しみながら例会及び行事に出席できる様に努力し、IT を使った情報の発信及び受信をもっと積極的に行うよう会員及び各委員に働きかけ我がクラブの貴重な情報となるよう努力いたしました。

実行活動

1．ロータリー活動を地域社会に広報いたしました。
2．例会の会報用の写真を撮影し事務局へ写真を用意する。
3．来訪者の写真を撮影し、プリントアウトし記念としてお渡しする。
4．ホームページの内容を更新いたしました。。
5．会員及び委員会に対して、ホームページを積極的に利用するよう働きかけました。
6．写真のデジタル情報化並びに IT 情報化を促進いたしました。
7．例会場の映像機器の利用を働き掛ける。

❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

会場委員会

委員長　小原　　淳

当クラブの会場委員会は、S.A.A. を補佐する目的で新設され、以来、S.A.A. が会場委員長を兼務し、現在に至っています。

今年度の S.A.A. の活動は、クラブの会合が秩序と品位を保ち、有意義なものとなるよう努め、不測の事態が起こることのないよう配慮と注意を払い、ゲスト・ビジターが来場から退出まで、快く過ごせる様に行動し、また、会員にもその実践を奨励して参りました。

次に、会場委員会ですが、設立の趣旨に沿って、S.A.A. を補佐し会場およびの円滑な運営に貢献する様に努め、例会毎に３名の担当を決めて受付付近および例会場内外に配置して例会の円滑な運営に配慮し、また、遅刻・早退者がある場合に例会進行の妨げにならない様に、また、例会中の私語に対しても S.A.A. と共に適切な配慮を促す等、円滑な例会運営に貢献する様に努めて参りました。

以上のような活動で１年間の任務を終了致しました。

会場委員会の皆様には１年間積極的に活動していただきました。ご理解とご協力に感謝申し上げます。

❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

戦略計画委員会

委員長　川﨑　智晴

令和４年７月２３日　前年度からの引継ぎ事項で、会員増強委員長を理事にするということを８月２０日理事会に上程しましたが、理事の賛同を得られずに否決されました。

財団・米山の寄付について以前に活動計画書に掲載していた形式で開示することについては、理事会で承認されました。

これについては細則等変更の必要はなく、次年度以降の理事会及びロータリー財団委員長・ロータリー米山奨学金委員長の判断になると思います。

令和４年１０月１日に会員増強委員会を理事にする件否決を受けて委員会を開催しました。否決の理由などを理事出席者より説明がありましたが、増強・増強と義務感を漂わせない方が良いという意見が多かったということでした。

令和４年１２月１７日と令和５年１月２１日に委員会統合について、やはり前期から引き継ぎ事項で検討し、２月４日の理事会に上程しましたが、一部委員会の負担が大きくなりすぎないかとの意見もあり、再検討を要請されました。

令和５年３月４日に負担増についても発言理事にも納得していただき、３月４日の理事会において、４月２２日にクラブ協議会を開催することに決定し、４月８日に委員会報告として出席会員に内容説明、２０日にクラブ協議会を開催いたしました。

委員会統合についても別意見いただきましたが、５月１３日にクラブ協議会ででたご意見を検討し、結果本日臨時総会で皆様方にお諮りする内容を同日の理事会で説明して、臨時総会にかけることを承認されました。

本日皆様方にご判断していただくことになります。

１年間委員の皆様にはお世話になりました。
ありがとうございました。

≪スマイルレポート≫

山室宗作様（神奈川 RC）：久々にお世話になります。宜しくお願い申し上げます。

城田喜市様（会長）・久米真浩様（会長エレクト）・小池秀夫様（次年度地区Ｒ青少年交換委員）（新横浜 RC）：横浜南 RC の皆様には日頃よりお世話になります。本日は青木会長のカウントダウンにお世話になった３人で参りました。青木会長、残りわずかですがおつとめ、まっとうしてください！

青木理会長・青柳隆之副会長・小野澤寿一幹事：梅雨に入ったとのこと、しばらくは、じめじめした日が続きお身体にも影響があると思います、お気を付けてくださいね。米山奨学生 蔡宜真様ようこそいらっしゃいました、どうぞよろしくお願い致します。新横浜ロータリークラブ会長：城田喜市様、会長エレクト：久米真治様、次年度地区ロータリー青少年交換委員：小池秀夫様、神奈川 RC：山室宗作様、ようこそいらっしゃいました、どうぞよろしくお願い致します。

北島達也会員：欠席を許して頂きたくよろしくお願いします。脳が現在は “No” ですのでお許しください。

関野敬博会員：髙橋会員さん、先日モンゴル大学のアマルサイハン先生の会合には大変お世話になりました。今後とも宜しくお願い致します。

蒲隆夫会員：神奈川 RC 山室さん、新横浜 RC 久米さん、ようこそ。宍戸さん今日はありがとうございました。

水谷透会員：新横浜 RC 城田会長、久米会長エレクト、小池様、神奈川 RC 山室様、ようこそいらっしゃいました。

川﨑智晴会員：①続百名城コンプリートしました。②一度泊まっていた大曲市（現在大仙市）に泊まってしまいました。帰りはこまちに乗ったのですが日本の鉄道技術に感動しました。

萩生田義久会員：各委員長さんご苦労様でした。

髙橋常男会員：曇り空ではありますが、あじさいが日々大きくなって、あちこちで、目につきますが、あじさいの紫色と緑色の葉のコントラストが美しいほど鮮明で空気も美味しく感じます。しかし、朝方の最大の関心事は、先月、飯田丹頂金魚が産卵のあと、なかなか孵化をはじめないことです。全滅なのか。私の平素の行いが影響しているのか。。。もう一週間、待ってみます。本日は宜しくお願い致します。

坪居みか子会員：皆様ごぶさた致しております。本日は子連れで失礼いたします。

福本学会員：先週初めて福岡に行きました。一応仕事です。やきとり美味しかったです！！

井原裕一会員：本日は新横浜ロータリーより城田様、久米様、小池様、神奈川ロータリー山室様、ようこそおいでくださいました。年度末に向けて忙しくなりますが皆様健康に気をつけてお過ごしください。

佐藤一明会員：活動報告の時期を迎えると本年度も残り少なくなってきているんだと実感します。最後までプログラム委員長としての職務を全うしたいと思います。

澤田美穂子会員：水曜日から、福岡遠征して、ベイスターズ対ソフトバンク戦を観戦してきました。辛うじて１勝１敗、勝ち試合を観られて嬉しかったです。福岡は、コロナ前以来、数年ぶりでしたが、美味しいご飯、美味しいお酒を堪能できました。

宍戸留美会員：スマイルに協力して。
岩﨑吉明会員：スマイルに協力して。
永島克政会員：スマイルに協力して。
齋藤久夫会員：スマイルに協力して。
小野哲会員：スマイルに協力して。
岸厚子会員：スマイルに協力して。
伊藤雄一郎会員：スマイルに協力して。
小原淳会員：スマイルに協力して。
鈴木康昭会員：スマイルに協力して。
平野忠弘会員：スマイルに協力して。

本日のスマイル　29 件

（今月の会報担当　小野　哲　会員）

◎スマイルリクエスト

角井　幸一　会員「As Time Gose By」

映画「カサブランカ」のテーマ曲「As Time Gose By」和訳「時の過ぎゆくままに」を橋本先生にお願いしました。白黒の映画ですがそれほど古くありません。

第 12 回現・次年度合同理事会　議事録

2023 年 6 月 10 日

議案及び決議事項

１．新会員候補者 藤塚雄大様の件
　議案どおり承認

２．最終例会（6/24）招待者及びクラブ功労記念品、出席優秀会員表彰の件
　第 11 回理事会で承認された方に招待状送付。ホーム 100％のみ表彰。橋本先生・事務局鈴木様に記念品贈呈。

３．引継ぎ事項（預り金、会員数、出席免除者）の確認について
　預り金　　円、会員数 44 名、出席免除者 8 名（秋山会員、石田会員、北島会員、木村会員、関野会員、田村会員、坪居会員、宝積会員）、会費減額者 1 名（坪井会員）

４．4 月 会計確認の件
　松宮会員から報告、承認

５．その他
　① R 青少年交換受け入れ学生 ホストファミリーの件委員会統合の件
　　宮田委員→杉本様（青木会員・宮田会員で面談済み）→宮田委員の順でお引受けする。
　② PC ソフト・ＺＯＯＭの使用料について
　③㈱高揚印刷所から値上げの打診（交渉）
　④橋本先生との契約について